

令和 2 年度医療救護所訓練に開催について（案）

8 月時点において、新型コロナウイルス感染症の終息の目処が立っておらず、例年開催している医療救護所訓練においても、開催するとしても、どのような形で開催することが妥当なのか決められない状況である。ついては、災害医療運営連絡会専門部会にて案を提示し、今年度の方向性を決定したい。

1 訓練結果（令和元年度）

日時：令和元年 12 月 15 日（日）9 時～12 時 30 分

会場：大泉南小学校（練馬区東大泉 6-28-1）

内容：①災害対策講習会 講師：順天堂練馬病院 高見 浩樹 医師

②医療救護所開設訓練

③医療救護活動訓練

- ・傷病者の振分け ・トリアージ ・軽症者の診察、応急手当、調剤投薬
- ・重症者の診察、応急手当、搬送順位確定（順天堂練馬病院の医師をファシリテーターとした患者情報の付与等） ・中等症者搬送 ・透析患者搬送
- ・不足医薬品の補充 ・情報連絡訓練 ・訓練後反省会の実施

○避難拠点訓練同時開催（炊き出し、電話機設置、情報訓練等）

参加者：医師会（9 人）、歯科医師会（4 人）、薬剤師会（19 人）、柔整師会（6 人）、順天堂練馬病院（6 人）、大泉生協病院（20 人）、看護師（6 人）、議員（3 人）、小学校関係者（6 人）、避難拠点連絡会・近隣町会（82 人）、区職員（39 人） 計 200 人

※波線は初めて実施したもの。

2 訓練スケジュール（令和元年度）

09：00～09：15（15分）	開会式（@体育館）
09：15～09：40（25分）	災害対策講習会（@体育館）
09：40～10：20（40分）	医療救護所の開設訓練・設営の準備（@教室棟）
10：20～11：20（60分）	医療救護所訓練（@教室棟）
11：20～11：40（20分）	閉会式（@体育館）
11：40～12：30（50分）	反省会（@会議室）

3 訓練案

【案 1】 感染対策を講じ、かつ内容およびスケジュールを大幅変更し、開催する。

- ① 自宅および来校時の検温。一定体温以上は、自宅待機とする。
- ② ソーシャルディスタンスが取れる人数まで参加者を絞る。
- ③ 医療従事者には、マスク、フェイスシールド、手袋を必ず着用する。
- ④ 災害対策講習会は、当日は行わず、動画を撮影し、各自が事前に学習する。
- ⑤ 医療従事者向け説明会も、動画を撮影し、事前に送付した資料とともに事前に学習する。
- ⑥ 避難拠点運営連絡会（比較的高齢者が多い）および搬送業者等は不参加とする。
- ⑦ 訓練内容は、映像に収め、後日避難拠点運営連絡会と共有する。

【案 2】 令和 2 年度の訓練を中止とする。

災害時医療に関する動画を作成するなど、医療救護活動を区民に広く周知する。

4 【案 2】に対する施策案

- ① トリアージに関する動画作成
- ② 区の災害時医療体制に関する動画作成
→区ホームページや公式 Youtube チャンネルに掲載
- ③ 医療救護所施設案内資料作成
- ④ 医療救護所におけるレイアウトおよび動線の再考
→避難拠点運営連絡会との意見交換および共有

避難拠点運営連絡会や医療救護班等、区民に、大地震発生時の医療救護活動について広く周知することに専念する。

感染症対応により、「参加者が多く集まらない訓練」の効果を勘案すると、訓練を中止にして、整理や周知に重点を置く方が効果的であると考えます。